

令和6年度事業評価書（令和5年度事業）

評価事項	評価項目	評価	評価内容
教養文化の向上	量的な視点からサービスは適切に行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	ニーズを勘案したうえで新規事業を積極的に立ち上げ、アウトリーチ活動も展開も展開していた。
	質的な視点からサービスは適切に行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	アートを軸に据え、かつ、地域産業のリソースを活かす視点から事業を企画・実施し、新たな価値の創造・向上を目指していた。
	地域的な広がり、維持が適切に行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	地域の小中学校との連携および地域人材の発掘・活用に加えて、子育て支援や豊かな学びが進展する市民参画型の企画が実施されていた。
	ステップアップ促進が適切に行われたか	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	昨年度に引き続き、アートと地域が結びついた事業や、地域の方々の成果を発表する機会の創出などが発展的に企画・実施されていた。
情報発信	量的な視点から適切に情報発信が行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	ホームページやSNSを最大限に活用し、随時積極的に種々の情報が発信された。
	質的な視点から適切に情報発信が行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	情報発信の際に、デザインにも工夫を凝らし、見やすさ等を心がけていた。
	情報発信の方法は、適切であったか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	さまざまな媒体を活用して、ニーズに応じた情報発信を行っていた。
地域支援	量的な視点から適切に地域支援が行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	さまざまな地域支援団体等に対して、充実した活動の機会を提供し、支援していた。
	質的な視点から適切に地域支援が行われたか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	支援団体が充実した活動を遂行できるよう、種々の手立てを講じてサポートを実施していた。
	地域支援の方法は、適切であったか。	適切に行われた ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	多彩な形で広報活動や情報発信を行い、支援団体が支障なく活動できるよう支援していた。
市民ニーズへの対	市民ニーズの把握と満足度向上	適切に行われた ほぼ適切に行われた	アンケートを通じたニーズの把握およびその結果に基づく事業の改善が図ら

応	への取り組みは適切に行われたか。	適切とは言えない。	れていた。また、SNSを始めたような媒体を通して、種々のニーズの把握や問い合わせの対応にも努めていた。
事業計画とコンセプトとの整合性	策定された事業計画は、文化の自分化創造館を実現する・具体化する取り組みとして適切であったか。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 ほぼ適切 適切ではない	地域文化芸術活動の拠点構築およびそうした諸活動に関する情報を随時発信していた。また、アートを軸とした地域の価値創造につながる事業も、積極的に企画・実施していた。
	策定された事業計画の実施によって具体的な成果（アウトカム）が上がっているか。	<input type="checkbox"/> 上がっている どちらとも言えない。 上がっていない。	昨年度の実績と課題を分析・検討し、成果を踏まえながら、地域産業のリソースを活かした事業を企画・実施するなど、より一層新たな価値の創造・向上を念頭に置いた事業を展開していた。
	PFI 事業者の実施体制は、文化の自分化創造館を実現する・具体化する取り組みとして適切であったか。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 ほぼ適切 適切ではない	アートを軸に据え、また、地域の価値を創造する挑戦的な精神を念頭に置きながら、多種多様な事業の実施に際して適切かつ安定した予算執行と人員配置を行い、事業計画の策定・実施をマネジメントしていた。

#### 事業についての講評

アートを通じた事業の推進が根付きつつある様子が窺え、泉大津の大きな特色の一つとして位置づいてきたと感じられた。地域産業との関わりも視野に入れた取り組みに加えて、地域の市民や児童生徒が参画できる企画も意欲的に実施・展開されており、事業を充実かつ持続的な形で発展している様子が随所に見られた。

今後も、学校教育と社会教育との連携の視点を念等に置きながら、泉大津のさまざまな特色を活かす取り組みが展開されることを願っている。

#### PFI 事業者への提言、提案など

特に大きな問題点や課題点等は見受けられなかったが、アンケートの項目は少し見直して実施すると良いかと思われる。今後の事業展開に向けて、これまでと同様、評価やフィードバックに基づいた事業計画・実施の推進をお願いしたい。